

令和7年度　オリンピック・パラリンピック教育推進事業
実施報告書



学校名【札幌市立　八軒北学校】

1　目標 (ねらい)	○オリンピック・パラリンピックの精神と、その価値に基づく競技についての理解を深める。 ○自分の夢の実現に向けて努力を続けたオリンピックの話聞くことで、子どもたちが自分の将来について考えるきっかけづくりとする。	
2　実施対象者 (学年・人数)	3年1組：26人　3年2組：25人　ひまわり学級3年：2人	
3　展開の方式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間)	
4　取組内容	○取組の様子 1. 事前学習 「オリンピック・パラリンピックについて知ろう」という課題で学習を始めた。オリンピック・パラリンピックについて知っていることを交流し、冊子やインターネットを活用して札幌でもオリンピックが行われたことを学んだ。   2. 「札幌オリンピックミュージアム」の見学 大倉山展望台を利用し、学芸員からスキージャンプ競技についての説明を聞いた。更に、オリンピックミュージアムの展示品を見たり、疑似体験をしたりして、競技内容などについて楽しく学んだ。また、オリンピックの話からオリンピック選手になるために、様々な問題に立ち向かいながら自分を高める大切さを知った。   3. 事後学習 学習のまとめとして、「札幌オリンピックミュージアム」を見学して分かったことや気付いたことなどを交流した。更に、「オリンピックかるたを作ろう」というテーマでタブレットを活用した作品づくりにも取り組んだ。	
5　主な成果	・直接的な体験を通して、オリンピック・パラリンピック競技についての理解を深め、興味・関心を高めることができた。 ・オリンピックの話から「夢を叶えるために、努力を続けることが大切であること」を学び、自分の将来を考えるよい機会となった。	
6　アンケート結果	アンケート項目	学習の実施後 (%)
	①　オリンピックやパラリンピックについて興味が高まった。	98.1%
	②　様々な人を理解し、共に生きる大切さを感じた。	96.2%
	③　自分が住んでいる地域や札幌のよさを感じた。	100.0%